

令和7年度徳島県田園環境検討委員会
環境配慮実績報告書

徳島県 農山漁村振興課

令和8年2月

農業農村整備事業の環境配慮 計画・実績(R7年度まで)

参考資料

令和8年1月現在の状況

番号	採択年度	事業名	地区名(所在地)	工事内容	配慮対象	環境配慮5原則	主な環境配慮の計画	環境配慮5原則	主な環境配慮の実績	モニタリング結果等(予定)
59	H30	経営体育成基盤整備事業(農地中間管理機構関連農地整備事業)	芳崎(阿南市)	ほ場整備(畦畔)	希少植物(ミス'カモジグサ、アゼオキリ)	④軽減/消失	・種子を採取し、個体と生育地の土壌と共に工事の影響のないところに移動しておき、工事後植戻し及び播種を行う。	④軽減/消失	・本年度工事の範囲内で、ミス'カモジグサと新たに確認されたアゼオキリの個体を採取し、保護育成を行った。(R6.8月) ・昨年採取したミス'カモジグサを工完了区域と地区外土水路に定植した。(R7) ・保護育成を行っているアゼオキリのモニタリングを行った。(R7)	・定植したミス'カモジグサについてモニタリングを行い、定着状況を確認する。
67	R2	経営体育成基盤整備事業	長生中央	ほ場整備(水路)	希少植物(オグラコウホネ、カモ)	②最小化	・排水路底版部の構造を、多孔質(石張)とし、水生植物の生育空間を復元する。	②最小化	・オグラコウホネの個体を採取し、類似環境の水路に一時避難した。また、一部持ち帰り保護育成を行った。	未
68	R2	老朽ため池等整備事業	第一金清池(阿波市)	ため池堤体改修	希少植物(コカモヅル)	④軽減/消失	・工事までに個体を避難させ、プランターにより保護育成した個体及び現地採取した種子を播種育苗したコカモヅルを、工事後の堤体に再移植する。	④軽減/消失	・今年度工事区域内のコカモヅル1個体を採取し育成した(R4.6月) ・また、結実期に現地に生育している個体から種子の採取を行った(R4.11月) ・R4で採取したコカモヅルの生育状況のモニタリングを継続した。(R5) ・工事区域内全てのコカモヅル10個体を採取し育成を実施。(R5) ・R4,R5で採取したコカモヅルの生育状況のモニタリングを継続した。(R7)	・現地採取したコカモヅル1個体の生育状況をモニタリングした(R4) ・9月に開花したが結実しなかった(R4) ・R4採取の個体は今年4月に発芽し、順調に生育した。(R5) ・現地採取したカモヅル10個体のは8.9月に開花、11月に結実した。(R5) ・R4及びR5に採取した個体の結実を確認(R6) ・R4及びR5に採取した個体の発芽・開花を確認(R7)
				ため池堤体改修	魚類(モツゴ、シマヒレシノボリ)	④軽減/消失	・施工時の減水に併せて個体を採捕し、同一水系で第1金清池と類似した環境のため池に分散避難させ、工事後戻す。	④軽減/消失	・計画どおり(モツゴ、シマヒレシノボリ)を採捕し、同一水系で第1金清池と類似した環境のため池(第2金清池)に分散避難させた。(R2) ・R2に、下流水域に避難させた配慮対象種(モツゴ・シマヒレシノボリ)の生息状況を確認するため現地調査を実施。(R3・R4・R5) ・R4の調査では、第2金清池でモツゴが確認できていないため、R5の下流水域での調査で採捕したモツゴを第2金清池に移植する。(R5) ・第2金清池において、魚類調査を実施。(R6) ・第2金清池において、魚類調査を実施。(R7)	・R3年度の調査では、下流水域で、シマヒレシノボリが多数採捕されたが、モツゴは採捕できなかった(R3) ・R4年度の再調査において下流水域でモツゴ、シマヒレシノボリが多数採捕された(R4) ・R5の魚類調査において下流水域でモツゴ、シマヒレシノボリが多数採捕された。(R5) ・下流水域で採捕したモツゴ25尾を、第2金清池に移植した。(R5) ・第2金清池においてモツゴの生息を確認。(R6) ・第2金清池において、昨年度よりモツゴ・シマヒレシノボリの大幅な増加を確認した。(R7)
70	R3	経営体育成基盤整備事業	和田島(小松島市)	ほ場整備(畦畔)	希少植物(クオワズスケ、アゼスケ)	④軽減/消失	・種子を採取するとともに、個体を掘り取り栽培し、工事後の田畔に植え戻す。また、採取した種子を工事後の畦畔に播種する。	④軽減/消失	・本年度工事の範囲内で採取したクオワズスケを工事後の田畔に植え戻した。	定着を確認
				ほ場整備(畦畔)	希少植物(ヒメミキ)	④軽減/消失	・できる限り多くの個体を採取して栽培して、工事後の畦畔に播種する	④軽減/消失	・できる限り多くの個体を採取して栽培中。合わせて群生箇所の土を保管。(R6) ・昨年採取して保護育成していたヒメミキを工事後の畦畔に定植した。(R7)	定着を確認
77	R4	老朽ため池等整備事業	古志田池(吉野川市)	ため池堤体改修	希少植物(コカモヅル)	④軽減/消失	・コカモヅルの個体と種子を採取し、工事期間中個体を育成し、種子から苗の増殖を行い、工事後の堤体に植え戻す。	④軽減/消失	・種子採取後、播種し保護育成中(R4.11月) ・次年度(R5)に個体採取を予定 ・R4に種子を播種したコカモヅルの生育状況のモニタリングを継続。(R5.4~7月) ・工事の影響を受けるコカモヅル19個体を採取し、保護育成を行った。(R5.6月) ・R4に播種し育成したコカモヅルとR5で採取したコカモヅルの生育状況のモニタリングを継続した。(R7)	・R4に種子を播種したコカモヅルの発芽を確認(R5.4月) ・採取した19個体についての生育状況のモニタリングを引き続き行う。(R5) ・R4に播種し育成したコカモヅルとR5で採取したコカモヅルも5月頃発芽し、11月頃結実した。(R7)
80	R6	老朽ため池等整備事業	金川池(東みよし町)	ため池堤体改修	希少植物(クロモ)	④軽減/消失	・工事中は隣接する貞広池内に、一時移植し、工事後植え戻す。	④軽減/消失	・クロモを採取し、隣接する貞広池内に一時移植した。	貞広池内に移植したクロモの定着確認は来年度行う予定。
				ため池堤体改修	希少植物(ヤマズスケ、コカモヅル)	④軽減/消失	・工事前に、個体を掘り取り保護育成し、工事後、適切な場所に植え戻す。	④軽減/消失	・コカモヅルを採取し、隣接する貞広池堤体法面に移植した。 ・ヤマズスケの生育場所を保護し、維持管理を行った。	貞広池堤体法面に移植したコカモヅルは定着した。

事業名	経営体育成基盤整備事業	地区名	芳崎	市町村	阿南市
事業所名	南部総合県民局農林水産部<阿南>	課名	農村整備第一担当	採択年度	H30

環境配慮の内容:④軽減/消失

昨年採取したミズタカモジグサを工事完了区域と地区外土水路に定植した。
昨年採取し保護育成を行っているアゼオトギリのモニタリングを行った。

④軽減/消失

昨年採取したミス^ト効モジグサを工事完了区域と地区外土水路に定植した。



ミズタカモジグサ個体採取状況 (R6.6.14)



ミズタカモジグサの生育状況 (R6.10.20)



工事完了区域内でのミズタカモジグサの定植状況 (R7.4.8)



地区外土水路法面部へのミズタカモジグサの定植状況 (R7.4.8)

昨年採取し保護育成を行っているアゼオトギリのモニタリングを行った。



7月下旬にアゼオトギリが開花した (R7.7.29)



アゼオトギリの生育状況 (R7.11.3)

事業名	経営体育成基盤整備事業	地区名	長生中央	市町村	阿南市
事業所名	南部総合県民局農林水産部<阿南>	課名	農村整備第一担当	採択年度	R2

環境配慮の内容:②最小化

オグラコウホネの個体を採取し、類似環境の水路に一時避難した。また、一部を持ち帰り保護育成を行った。

②最小化

本年度工事の範囲内で、影響のある希少植物に現状調査を行った。



希少植物の現状調査状況 (R7.4.8)



希少植物オグラコウホネの確認状況 (R7.6.30)

本年度工事の範囲内で、影響のある希少植物の個体の採取を行った。



オグラコウホネの個体採取状況 (R7.10.28)



オグラコウホネの個体採取状況 (R7.10.28)

採取したオグラコウホネの個体を類似環境の水路に一時避難した。また、一部を持ち帰り保護育成を行った。



採取したオグラコウホネの避難状況 (R7.10.28)



持ち帰ったオグラコウホネの生育状況 (R7.11.3)

事業名	老朽ため池等整備事業	地区名	第1金清池	市町村	阿波市
事業所名	東部農林水産局〈吉野川〉	課名	農村整備担当	採択年度	R2

環境配慮の内容:④軽減/消失

保護育成を行っているコカモメヅルのモニタリングを行った。

④軽減/消失

令和5年に採取し保護育成を行っているコカモメヅル10個体のモニタリングを行った。



4月～5月にかけて発芽した(R7.5.16)



8月～9月にかけて開花した(R7.9.26)

令和4年に採取し保護育成を行っているコカモメヅル1個体のモニタリングを行った。



4月～5月にかけて発芽した(R7.5.16)



8月～9月にかけて開花した(R7.9.26)

事業名	経営体育成基盤整備事業	地区名	和田島	市町村	小松島市
事業所名	東部農林水産局〈徳島〉	課名	農村整備第1	採択年度	R3

環境配慮の内容:④軽減/消失

本年度工事箇所に生息するクロカワズスゲを工事後の田畔に移植した。

④軽減/消失

本年度工事の範囲内で、影響のある希少植物の現状調査を行った。



クロカワズスゲの確認(R7.4.27)

採取したクロカワズスゲの個体を定植した。



定植箇所全景(R7.6.19)



クロカワズスゲの定植状況(R7.6.19)

定植したクロカワズスゲのモニタリングを行った。



定植箇所全景(R7.12.11)



クロカワズスゲの定着状況を確認(R7.12.11)

事業名	経営体育成基盤整備事業	地区名	和田島	市町村	小松島市
事業所名	東部農林水産局〈徳島〉	課名	農村整備第1	採択年度	R3

環境配慮の内容:④軽減/消失

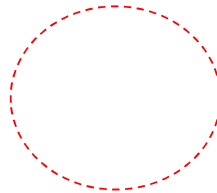
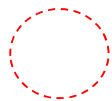
昨年採取し保護育成していたヒメナミキの個体を、工事後の畦畔に植え戻した。

④軽減/消失

昨年採取し保護育成していたヒメナミキを定植した。

ヒメナミキ個体採取状況 (R6.9.10)

ヒメナミキの生育状況 (R6.10.26)



ヒメナミキの定植状況 (R7.6.19)

ヒメナミキの定着状況 (R7.8.21)

